

情報提供年月日

令和4年6月28日

各報道関係記者 様

送信者

庄原市 総務部 行政管理課

広報統計係 三戸（みと）

TEL0824-73-1159・FAX0824-72-3322

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した経済対策について

新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、今般の原油価格や物価の高騰が、経済的に厳しい状況に置かれている生活者や中小事業者に広く影響を及ぼしています。

コロナ禍における物価高騰などの影響に機動的に対応するとして国の緊急経済対策の趣旨を踏まえ、市民生活の安定と地域経済への影響を最小限に抑えることを目的に、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した経済対策を実施します。

1. 事業費 : 622,190千円

内 訳

- 感染拡大防止及び地域経済・住民生活支援事業 334,879千円
- コロナ禍における原油価格・物価高騰対策事業 287,311千円

2. 実施する事業 : 事業の詳細はホームページで確認してください。

ホームページアドレス

<http://www.city.shobara.hiroshima.jp/>

※トップページの「プレスリリース」のコーナーから確認してください。

お問い合わせ

庄原市企画振興部企画課企画調整係

電話 0824-73-1128 担当者：安藤・辻村

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した経済対策について

1. 趣旨

新型コロナウイルス感染症の影響が長引くなか、今般の原油価格や物価の高騰が、経済的に厳しい状況に置かれている生活者や中小事業者に広く影響を及ぼしています。

コロナ禍における物価高騰等の影響に機動的に対応するとして国の緊急経済対策の趣旨を踏まえ、市民生活の安定と地域経済への影響を最小限に抑えることを目的に、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（以下「臨時交付金」という。）を活用した経済対策を実施します。

2. 財源等

この度の経済対策において、6月追加補正予算に計上する事業費の財源は、

- ① 国の令和3年度補正予算により追加計上された臨時交付金であって、令和4年度事業の財源として、国において繰越し手続きを行っていたもの（交付金額：328,391千円）
- ② コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援を、地域の実情に応じてきめ細やかに実施できるよう、新たに「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」として拡充し、配分されたもの（交付金額：226,203千円）

の2種類を活用することとしています。

（千円）

区分	事業費	臨時交付金	一般財源
感染拡大防止及び地域経済・住民生活支援事業 ◆令和3年度交付分（国3年度補正分・令和4年度本省繰越し分）	334,879	328,391	6,488
コロナ禍における原油価格・物価高騰対策事業 ◆令和4年度交付分（国3年度補正分及び国4年度予備費分）	287,311	226,203	61,108
	622,190	554,594	67,596

3. 経済対策における事業の枠組み・事業概要【表は全て千円】

（1）感染拡大防止及び地域経済・住民生活支援事業【334,879千円うち臨時交付金 328,391千円】

番号	事業名	事業概要	概算事業費
1	避難所感染防止対策強化事業	◆避難所のうち、空調設備が整っていない体育館施設にスポットクーラーを導入し、避難者同士の間隔を保つことで、感染リスクの低減を図ります。	1,556

2	避難所情報共有・伝達強化事業	◆コロナ禍により設置数が増加した避難所における情報共有の強化のため、避難所用タブレットPCを導入し、リアルタイムに避難者数や必要物資の過不足等を把握する体制を構築します。	1,965
3	公共施設手洗い自動水栓化事業	◆市内公共施設（自治振興センター、小・中学校等）における新型コロナウイルス感染症対策として、不特定多数の人が利用するトイレや手洗い場等の自動水栓化を行い、感染拡大防止を図ります。	51,321
4	LINE を活用した行政手続のデジタル化推進事業	◆幅広い世代に利用されているアプリケーションソフト「LINE」の市公式アカウントを開設し、情報発信や一部の行政手続、問い合わせ機能の提供を行います。	1,320
5	自治振興センター等 Wi-Fi 情報化整備事業	◆デジタル社会の推進に対応するため、住民が集う自治振興センターにおいて、災害時の情報共有やオンライン会議ができるよう Wi-Fi 環境を整えます。 また、会議等をオンラインで実施し、移動時間や経費等の負担軽減と接触機会の低減を図ります。	3,056
6	庄原市キャッシュレス決済推進事業	◆「な・み・か」「ほ・ろ・か」を活用し、地域内経済循環の促進と接触機会の低減を図ります。 ・1カードにつき1決済で5,000ポイント付与 (1カード1回限り)	165,023
7	宿泊割引等支援事業	◆市内の宿泊施設及び旅行者等に対し、宿泊商品の造成や販売を支援することで市内宿泊施設の利用を促進します。 ・宿泊者1人5,000円+交通費2,000円=7,000円 ・「なみか」「ほろか」による買い物助成2,000ポイント付与	47,300
8	観光宿泊施設 Wi-Fi 整備事業	◆市内観光宿泊施設に公衆無線 LAN (Wi-Fi) 環境を整備し、観光コンテンツとしての魅力を向上するとともに、ワーケーション施設等としての基本機能を整えます。	22,338
9	新たな生活様式に即した観光施設整備事業補助金	◆市内の観光施設及び宿泊施設等を運営する事業者が行う新しい生活様式又は社会構造の変化に対応した観光施設の整備、宿泊施設の受け入れ環境の整備等を支援し、本市の観光需要の回復を図ります。 (補助率：2/3) (補助上限額：1,000万円、補助下限額：50万円)	30,000
10	電子図書サービス事業	◆図書館での対面型サービスの縮小を余儀なくされているなかで、24時間いつでも貸出・返却が可能な電子書籍サービスを導入します。	11,000

(2) コロナ禍における原油価格・物価高騰対策事業【287,311千円うち臨時交付金 226,203千円】

番号	事業名	事業概要	概算事業費
11	低所得者世帯臨時生活支援金	◆国が実施する「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金(10万円/1世帯)」の対象とならない世帯のうち、令和4年度市民税均等割のみ課税世帯に対し、本市独自に臨時生活支援金(5万円/1世帯)を支給します。	56,192
12	子育て世帯支援臨時給付金	◆物価高騰等で影響を受ける子育て世帯への支援として、児童手当(本則給付)の支給対象となる児童及び高校生等を養育する保護者に臨時給付金(児童一人当たり1万円)を支給します。	45,450
13	中小企業者等エネルギー高騰対策支援金	◆エネルギー高騰の影響を受け、悪化する市内中小事業者等の経営を支援するため、前年申告等における燃料費及び光熱水費の金額の合計の10%を支援金として給付します。 (補助上限額100万円・補助下限額5万円)	185,669